

(第1号様式)

市町村の場合は文書番号を追加してください。

市教文第10号
年 月 日

奈良県知事 殿

所在地 〒

申請者

代表者

印

記入漏れが多いので注意してください。

文化資源活用補助金交付申請書

令和4年度に文化資源活用補助金の交付を受けたいので、下記事業について、文化資源活用補助金交付要綱第7条の規定により別紙関係書類を添えて申請します。

該当する事業を○してください。

記

対象事業 (該当する対象事業に丸)	1 歴史文化資源の活用につながる保存・修理事業 2 歴史文化資源の活用のための周辺整備事業 3 歴史文化資源の普及啓発のためのイベント事業
事業名	古墳周辺遊歩道整備および説明板設置事業
対象となる歴史文化資源名 (複数の場合はすべて記載)	県史跡 古墳
交付申請額 (1,000円未満切り捨て)	1,000,000 円
当申請事業と他補助金申請事業との重複の有無 (予定含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・国宝重要文化財等保存整備費補助金 有 ・ 無 ・奈良県文化財保存事業費補助金 有 ・ 無 ・史跡等整備活用補助金 有 ・ 無 ・奈良県の他の補助金 有 ・ 無
文化資源活用補助金及び「記紀万葉」県民活動支援補助金における過去の採択回数	2 回

事業内容を把握できるような、わかりやすい事業名を付けてください。

(第2号様式)

歴史文化資源データベース登録シート

		記入年月日	
(よみがな)		画像ファイル名(主)	
歴史文化資源名 <small>(指定等文化財の場合は正式名称)</small>		画像キャプション	
		画像ファイル名(副1)	
		画像キャプション(副1)	
所在地		画像ファイル名(副2)	
座 標		画像キャプション(副2)	
所有者(団体)		↑ファイル名は半角英数字のみ可能、必ず添付していただく画像ファイル名と合わせてください。	
管理者(団体)			
区 分	大分類	小分類	
文化財指定等	指定等内容		
文化資源の概要			
文化資源の現状			
地域にとって大切な歴史文化資源である、その理由			
歴史文化資源名		記入年月日	
公開の状況	公開日・時間等		
観覧料金	観覧料金詳細		
「記紀・万葉集」との関連とその概要			
当資源と関連する歴史上の人物とその概要			
当資源と関連する文献史料			
当資源と関連する伝承			
他地域の関連する歴史文化資源			

※上記記載事項については、県が運営する歴史文化資源データベースページにおいて公開させていただく場合があります。当様式の作成にあたっては、その旨をご承知いただいたうえで記載してください。

当該歴史文化資源をホームページで公開した場合の問い合わせ先

ホームページ掲載用 問い合わせ先	
ホームページ掲載用 電話番号	

当該歴史文化資源問い合わせ先(県担当者から内容の確認をさせていただきご担当者を記載してください)

シート提出者(団体においては団体名及び代表者)	
担当者(団体の場合は担当部署及び担当者)	
電話	E-MAIL

※記載枠が不足する場合は、上下方向に枠を拡大して記載してください。複数枚にわたっても構いません。

関連ページタイトル01		関連ページURL01	
関連ページタイトル02		関連ページURL02	
関連ページタイトル03		関連ページURL03	
関連ページタイトル04		関連ページURL04	
関連ページタイトル05		関連ページURL05	
関連ページタイトル06		関連ページURL06	
関連ページタイトル07		関連ページURL07	
関連ページタイトル08		関連ページURL08	
関連ページタイトル09		関連ページURL09	
関連ページタイトル10		関連ページURL10	

事業計画書

1	事業名	様式1と同内容を記述		
2	対象となる歴史文化資源名 (複数の場合はすべて記載)	様式1と同内容を記述		
3	事業目的	申請される事業の目的について具体的に記してください。		
4	事業内容及び実施内容	事業全体の内容及び、具体的な事業実施内容について記してください。特に整備事業については「活用」の視点から、整備の工夫、取り組みなどを具体的に記してください。 例：まちづくりと環境整備について、説明板の内容、デザイン、地図、多言語化、QRコードなどの工夫等（別紙として図面、イメージ図、関連資料などを添付してください）		
5	地域における事業の位置づけ 活用計画、方針など	歴史文化資源が存在する地域振興の観点から、本事業の位置づけを記述してください。市町村においては、地域計画、歴史文化基本構想などで位置づけされている、または今後位置づけを行っていく場合は、その内容について記してください。		
6	総事業費	2,000,000 円	7	交付申請額 (1,000円未満切り捨て) 1,000,000 円
8	事業期間	交付決定後 ~ 令和5年3月××日		
9	事業計画	月日	実施内容	場所
		令和4年7月	入札・委託	●●市役所
		8月	施工	現地
		令和5年2月	竣工	現地
			完了検査	現地
		3月上旬	支払い	
		3月XX日	事業完了	
10	【対象事業1】 事業完了後の活用計画や方針	対象事業1「保存・修理」については、保存・修理事業完了後の文化財の展示や活用の計画、方針、予定について具体的に記してください。		
	【対象事業2】 事業完了後の効果と測定指標	対象事業2「周辺整備」については、整備事業完了後に想定される事業効果と、その測定方法について記述してください。		
11	実施体制	事業の実施体制について記してください		
12	従前事業との関連性及び改良点など (本補助金採択経歴のある団体は記載してください)	これまでに文化資源活用補助金に採択されたことがある場合、その事業と本事業との関連性や、継続性、改良した点などを記してください。 (例) 説明板等のデザイン共通性など、一連のものとなる取り組みなど。		
13	特記事項 アピールポイント	その他、関連してアピールしたい事項などがありましたらご記入ください。		

支払いが完了するまでが事業期間

(第4-1号様式)

収 支 予 算 書

1 収入

区 分	総収入予定額 (A+B)	収入予定額(A)	既収入額(B)	備考
申請者負担	1,000,000	1,000,000		
文化資源活用補助金	1,000,000	1,000,000		
合計	2,000,000	2,000,000		

申請者と補助金による収入に分けて記入してください。
収入予定先が複数ある場合は、必要に応じて欄を追加してください。

2 支出

区 分	総支出予定額 (C+D)	支出予定額(C)	既支出額(D)	備考
遊歩道工事委託	1,600,000	1,600,000		
説明板製作設置委託	400,000	400,000		
合計	2,000,000	2,000,000		

支払いの区分に応じて記述してください。内訳がわかる見積書、積算書などを添付してください。

団 体 調 書

団体の名称	奈良の歴史文化を守る会			
活動の開始年月	平成24年 9月			
法人格	あり ・ 申請中 ・ なし (該当するものに○印をつけて下さい)			
認証・許可年月日	平成 年 月 日 所管庁			
所在地	〒630-XXXX 奈良市●●町△△番地 TEL 0742-XX-XXXX FAX 0742-XX-XXXX E-mail rekishidaisuki@nara.jp URL http://www.○○○.com			
代表者職・氏名	職名	会長	ふりがな やまだ たろう	
			氏名 山田 太郎	
連絡責任者 連絡先住所	氏名 奈良 花子 TEL 080-XXXX-XXXX FAX 0743-XX-XXXX E-mail narahanako@nara.jp 〒639-XXXX 大和郡山市●●町△△番地			
設立の目的 と 現在の活動内容	当団体は、奈良の歴史文化を継承することを目的に設立された。当地に伝わった貴重な歴史文化遺産である○○○○の管理に努め、地域振興に資する活用事業を企画運営している。 個人会員数 30人 団体会員 2団体 専従職員 10人			
団体の財政状況	■昨年度の決算	5,000,000 円	■今年度の予算	5,000,000 円
活動実績 (箇条書き)	平成24年～ ○○○○の修繕・管理・公開。 【令和3年度の主な活動】 令和3年6月 講演会 (□□ホール) 令和3年11月 歴史文化体験ウォーキング			
備考				

法人格がない場合でも、規約等と役員名簿が必要です。

特に最近の活動内容について記載してください。

(第7号様式)

年 月 日

団体目的等についての誓約書

団体名 奈良の歴史文化を守る会

代表者名 会長 山田 太郎

印

当団体は、下記の全ての事項に該当することを誓約します。

交付申請書(第1号様式)と同じ印鑑を押印してください。

記

1. 奈良県内に事務所の所在地又は活動の拠点を有すること。
2. 政治活動を目的としないこと。
3. 宗教活動を目的としないこと。
4. 営利を目的としないこと。
5. 暴力団又は暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体でないこと。
6. 特定の公職者(候補者を含む。)又は政党を推薦し、支持し、又は反対することを目的とした団体でないこと。
7. 団体の全役員は、成年被後見人、被保佐人及び破産者で復権を得ない者のいずれにも該当しない者であること。
8. 文化資源活用補助金選定審査会の審査委員が、事業を実施する団体の一員でないこと。

※ 申請事業が、文化資源活用補助金交付要綱別表第1の(1)又は2の(1)、(2)若しくは(3)に該当する場合は、上記3を除く。

令和4年4月5日

奈良県知事 殿

所在地 〒630-XXXX 奈良市●●町△△番地

申請者 奈良の歴史文化を守る会

代表者 会長 山田 太郎

印

文化資源活用補助金事業指令前着手届

交付申請書(第1号様式)と同じ印鑑を押印してください。

文化資源活用補助金交付要綱第9条の規定により、下記条件を了承のうえ、届け出ます。

記

1 事業の名称

□□□□の説明版設置等整備事業

事前着手しなければならない理由については、届け出前に必ずご相談ください。

2 事前着手の理由

当該事業を実施する上で、交付決定の6月末までに、整備場所の事前工事を行う必要があるため。

3 着手及び完了予定年月日

着手 令和 年 4 月 5 日
完了 令和 年 2 月 22 日

着手年月日には、交付申請日以降の日付を記入してください。

4 条件

- (1) 交付決定を受けるまでの期間に、諸般の事情により実施した事業に損失を生じた場合は、これらの損失は上記団体が負担すること。
- (2) 交付決定を受けた交付金額が交付申請額に達しない場合においても、異義を申し立てないこと。
- (3) 着手から交付決定を受けるまでの期間内に計画の変更を行わないこと。

年 月 日

奈良県知事 殿

所在地 〒

申請者

代表者

交付決定通知の日付と番号を記入してください。(採択通知ではありません。注意してください)

印

文化資源活用補助金変更承認申請書

令和 年 月 日付け奈良県指令文資第 号の で交付の決定を受けました下記事業について、別紙のとおり事業の内容を変更したいので、関係書類を添えて申請します。

記

対象事業 (該当する対象事業に丸)	1 歴史文化資源の活用につながる保存・修理事業 2 歴史文化資源活用のための周辺整備事業 3 歴史文化資源の普及啓発のためのイベント事業
事業名	県史跡〇〇古墳 説明板設置事業
変更の内容	当初予定していた説明板4基を3基に変更にともなう事業額の減額。
変更の理由	地元教育委員会、有識者、地元自治会との協議し、説明板の設置場所、内容を検討した結果、説明内容を整理し3枚が適当となったため。
交付決定額	200,000 円
変更により増(減)額すべき 県費補助金の額	50,000円の減

当初申請書と同じ名称にしてください。

事業の変更内容について、簡潔に記してください。

事業の変更理由について、簡潔に記してください。

交付決定通知に記載の交付決定額を記入してください。

増額は認めていません。減額の金額(当初申請A-減額B=変更交付額C)のうち、Bを記入。

(第10号様式)

年 月 日

奈良県知事 殿

所在地 〒

申請者

代表者

印

文化資源活用補助金事業中止承認申請書

年 月 日付け奈良県指令文資第 号の で交付の決定を受けました文化資源活用補助金について、事業を中止したいので申請します。

記

交付決定通知の日付と番号を記入してください。(採択通知ではありません。注意してください)

1 交付決定通知の受領年月日

年 月 日

2 補助金の交付申請を中止しようとする理由

(第11-1号様式)

年 月 日

奈良県知事 殿

所在地 〒

申請者

代表者

印

文化資源活用補助金実績報告書

年 月 日付け奈良県指令文資第 号の で補助の交付の決定を受けた文化資源活用事業が完了したので、文化資源活用補助金交付要綱第14条の規定により提出します。

(第11-2号様式)

年 月 日

奈良県知事 殿

所在地 〒

申請者

代表者

印

文化資源活用補助金実績報告書

年 月 日付け奈良県指令文資第 号の で補助の交付の決定を受け、
年 月 日付け奈良県指令文資第 号の で変更の承認を受けた文化資源活用事
業が完了したので、文化資源活用補助金交付要綱第14条の規定により提出します。

事業実績報告書

1	事業名			
2	対象事業 (該当する対象事業に丸)	1	歴史文化資源の活用につながる保存・修理事業	
		2	歴史文化資源活用のための周辺整備事業	
3	対象とした歴史文化資源の名称 (複数の場合はすべて記載)			
4	実施内容			
5	事業スケジュール	月日	実施内容	場所
6	事業完了年月日			
7	事業実施成果			
8	事業効果の 継続的な測定指標			
9	地域における 今後の活用計画・方針			
10	総事業費			
11	交付決定額			
12	実績に基づく申請額			
13	その他参考事項			

(添付資料) 竣工写真等、工事請負契約書及び委託契約書の写し、実施内容がわかるもの

(第13-1号様式)

収支精算書

1 収入

区分	予算額	実績額	増減額
計			

申請時(変更を受けている場合は変更時)と同じ項目に分けて記入して

各項目で20%以上の金額の変更がある場合は、あらかじめ変更申請が必要です。

2 支出

区分	予算額	実績額	増減額
計			

申請時(変更を受けている場合は変更時)と同じ項目に分けて記入して下さい。
内容がわかる請求書と領収書を添

(第15号様式)

補助金請求書

請求金額 円

ただし、 年 月 日付け文資第 号の で補助額の確定通知のあった文化資源活用補助金

上記のとおり、文化資源活用補助金交付要綱第15条第2項の規定により請求します。

年 月 日

奈良県知事 殿

所在地 〒

申請者

代表者

印

地方公共団体である市・町・村においては記入不要です

振込銀行口座	銀行名 : 支店名 : 預金種別 : 口座名義人(カ) : 口座番号 :
--------	--